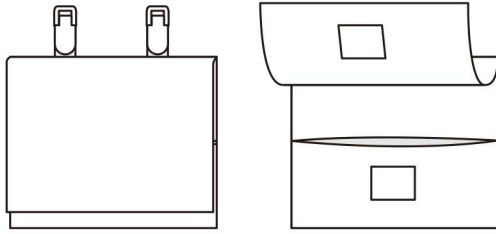


# 手づくりNOTE

## 縫わずにつくる移動ポケット



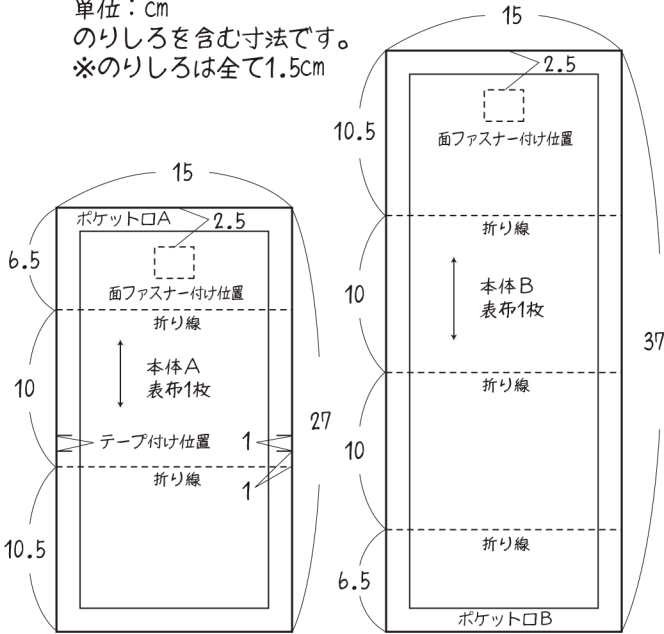
サイズ：タテ約10cm×ヨコ約12cm

### 材料

- 表布 : 110cm幅×50cm
- 綾テープ : 2cm幅×15cm
- 面ファスナー : 2.5cm幅×2cm
- ポケットバッグ用クリップ : 2個
- ボンド「裁ほう上手」 : 1本

### 製図

単位: cm  
のりしろを含む寸法です。  
※のりしろは全て1.5cm



つくる前に必ずお読みください。

★ボンド「裁ほう上手」を上手に使うコツ

- ①線を引くようにつけてください。
- ②生地全面に塗布してください。
- ③伸ばすときは付属のヘラで均一に伸ばしてください。
- ④アイロンで圧着する時は、あて布をして、中温(140~160℃)で15~20秒ずらさないように圧着してください。
- ※アイロンを使う際は、やけどに十分注意してください。

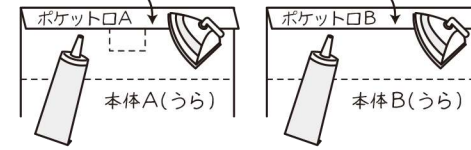
- <接着しやすい素材>  
綿・アクリル・フェルトなど
- <接着できない素材>  
■薄手の生地(シミの原因になります)  
■撥水加工など特殊加工を施した生地  
■熱に弱い生地 ■凹凸のある生地 ■毛足の長い生地 ■ポリエステル ■ポリプロピレン ■シリコン樹脂 ■フッ素樹脂 ■貴金属 ■高級格品(スーツ・ドレスなど)

- <裁ほう上手：使用上の注意>
- 目立たない所や同じ生地の切れ端で試し、接着具合や染み出しの有無、接着後の風合いなどを必ず確認し、問題がある場合は使用しないでください。
  - 薄手の生地は染み出してシミになるので使用しないでください。
  - アイロンを使用する際は、やけどに注意してください。
  - アイロンの温度を上げたり、使用時間以上のアイロン接着は、焦げや変色の原因となります。
  - 塗布不足や圧力不足などによりはがれる場合があります。
  - 多めに塗布すると、アイロンに接着剤が付着する恐れがあるので必ずあて布をし、適切な量を塗布してください。
  - 濡れた状態での使用は避けてください。
  - 乾燥後生地に染み込んだ接着剤は、取り除けないので注意してください。

※ボンド「裁ほう上手」の詳細な使用方法は、製品パッケージをご覧ください。

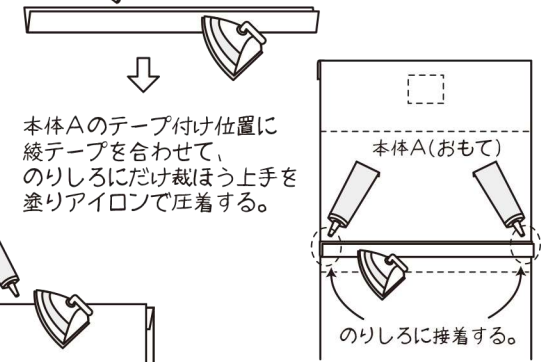
### 1. ポケット口を折る。

ポケット口ののりしろ1.5cmを二つ折りして、裁ほう上手を塗りアイロンで圧着する。



### 2. 綾テープを付ける。

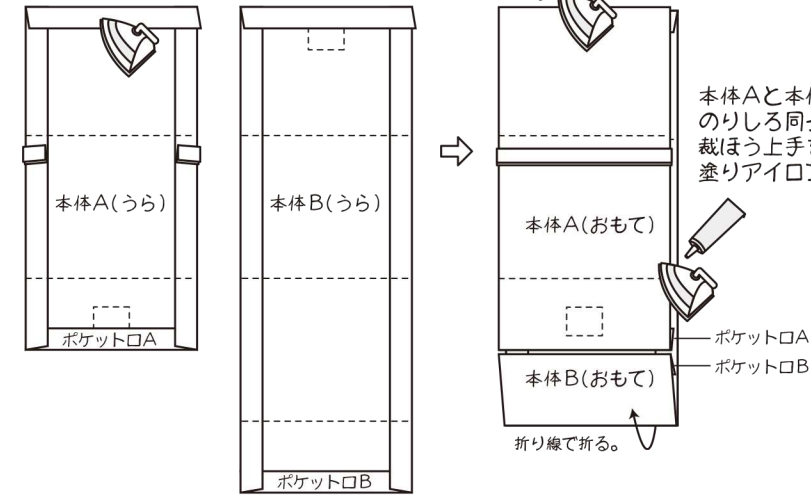
綾テープを半分に二つ折りして、裁ほう上手を塗りアイロンで圧着する。



本体Aと本体Bののりしろ同士を合わせて、裁ほう上手を塗りアイロンで圧着する。

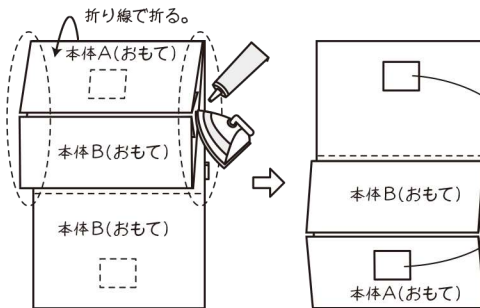
### 3. 本体Aと本体Bを接着する。

のりしろ1.5cmをアイロンで二つ折りする。



### 4. 折り線で折ってのりしろを接着する。

丸で困った部分1.5cmに裁ほう上手を塗りアイロンで圧着する。



### 5. ポケットバッグ用クリップを取り付けて完成!

